

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における東北福祉大学の行動指針

新型コロナウイルス感染症の拡大状況をレベル0から4までの5段階に分け、それぞれのレベルに応じた各活動等の可能範囲を定めた東北福祉大学行動指針を作成しています。本指針及びその取扱いは、今後の状況に応じて変更することがあります。ホームページ、UNIPA等を通じて随時お知らせしますので、ご確認いただくようお願いします。
いずれのレベル・行動においても3密を避け、感染対策を徹底してください。

現在の東北福祉大学の警戒 レベルは2（警戒）です

2021年3月19日現在

警戒レベル	定義・判断基準	授業・教育活動	課外活動	学生の入構	窓口対応	事務体制	教員の研究等活動 (講演会、研究会等を含む)	学内会議	移動制限 (渡航含む)	施設貸出	イベント (本学主催のもの)	留学等の対応
0 (平常)	平常時・危険がない状態	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り
1 (要注意)	市中等において、感染の危険がある状況が見られる場合	十分な感染対策を施した上で、面接（対面）授業に遠隔（オンライン）を併用して授業を実施。履修者に質の高い学修機会を確保する	学内・学外問わず感染拡大防止に最大限配慮した形態での活動（認可制）	感染防止に努め、3密にならないよう行動することとし入構を認める。入構した場合の滞在は最短時間とする	感染防止に留意して、通常通りの窓口業務。相談・提出物等は事前に電話等での予約のみ	感染防止に留意して、通常通りの勤務	感染防止に留意して、研究活動を実施	感染防止に留意して、対面会議を実施。オンライン会議又は書面会議の推奨	流行地域へ移動の際は、感染対策を徹底、最大限の注意【 要事前申請 】（帰県後、2週間の行動記録）	原則、外部貸出不可。感染防止対策のうえ学内者へ貸出（許可制）	原則、延期・中止	原則、延期・中止
2 (警戒)	市中等において、感染の拡大傾向が見られ、今後感染拡大が高い状態で推移すると予想される場合、学生及び教職員に一部行動自粛の要請をする場合 など	面接（対面）授業を制限。遠隔（オンライン）授業を効果的に活用し、履修者に質の高い学修機会を確保する	学内・学外問わず原則、活動停止。活動状態に応じて一部の課外活動は可能（認可制）。但し、時短等に配慮	原則、入構自粛。大学が許可した一部の施設・窓口のみ利用可能。入構した場合の滞在は最短時間とする	感染拡大防止措置の上、窓口業務を行う。相談・提出物等は事前に電話等で予約し、許可が得られた場合のみ	感染拡大防止措置の上、通常通りの勤務。必要に応じて、勤務時間・出勤日を制限	感染拡大防止措置の上、必要最小限の研究等活動の継続、講演会や研究会等の開催・参加は自粛	感染拡大防止措置の上、対面会議を実施。オンライン会議又は書面会議の積極的活用	流行地域への不要不急の移動自粛【 要事前申請 】（帰県後、2週間の行動記録）	外部貸出不可。感染防止対策のうえ学内者へ貸出（許可制）	延期・中止	原則、延期・中止
3 (警戒) <高度>	国や自治体から、国民等に対して緊急要請が行われた場合、学生及びキャンパス内の部局及び関連施設で感染の疑いがある症状等の報告があった場合など。	オンライン授業のみ実施	活動禁止、学内施設の利用禁止	不要不急の入構禁止。やむを得ず入構する必要がある場合は事前に許可が必要。入構した場合の滞在は最短時間とする	原則、メール又は電話での問合せのみ。相談・提出物等は事前に電話等で許可が得られた場合のみ	出勤者数の制限、業務の一部制限	オンラインでのディスカッション推奨、在宅での研究等活動の推奨、講演会や研究会等の開催・参加の禁止	緊急事態対応の会議を除き、陪席を含め10名以上の会議は、可能な限りオンライン会議又は書面会議へ移行	不要不急の外出・移動は県内外問わずの原則禁止 ※やむを得ず移動する場合は目的地の感染状況を確認するなど最大限注意が必要	原則、貸出不可	延期・中止	延期・中止
4 (緊急)	国の緊急事態宣言などにより、国や自治体による一斉休校の要請が行われた場合、学生及びキャンパス内の部局及び関連施設で感染者の発生もしくはクラスター感染の発生がある場合など。	全休講	全面活動禁止	全ての学生の入構禁止	休止 メールでの問合せのみ	大学（事務）機能維持、施設管理要員のみ出勤	原則、教員の入構禁止。学内外すべての、講演会や研究会等の開催・参加の禁止	オンライン会議又は書面会議のみ	全ての移動を原則禁止 ※やむを得ず移動する場合は目的地の感染状況を確認するなど最大限注意が必要	貸出不可	延期・中止	延期・中止

※現在のレベルは枠線部分となります。対応レベルは、国や自治体からの発令や要請をベースに本学関係者への影響を勘案して本学独自に判断いたします。